



## ひとりひとりが、がんばった四月

校長

### はじめましての1年生

1年生は、入学式後3日間、中学校生活のオリエンテーションを行いました。校舎見学、中学校の基本的な生活や約束ごとの確認、係・委員会の役割分担決め、自己紹介や学級目標決め等、様々な活動を日々経験し、中学校生活をスタートしました。教科ごとに指導者が変わる教科担任制に慣れ、元気いっぱい意欲的に授業に参加しています。

### 新しい出会いの2年生

2年生は、クラス替えがあり、新しい学級メンバーと、新しい教職員との出会いもありました。始業式後に行ったクラス発表では、ドキドキ・ワクワクの発表となりました。その際、2年生は一喜一憂するだけでなく、様々な思いを持っている周りの仲間を気遣う様子が見られ、心の成長を強く感じました。そのためか、新しい学級づくりも前向きで明るい雰囲気の中で取り組むことができています。

### さすがさすがの3年生

3年生は、義務教育最後の年を迎え、卒業後の進路選択を視野に入れての1年がスタートしました。授業では、昨年よりも意欲的に授業に臨んでいる姿が随所で見られます。対面式では、3年生が中心となり、委員会や部活動の紹介をととてもわかりやすく紹介しました。また生徒会活動では、専門委員会の議事運営や生徒総会に向けての入念な準備など、どの活動を見ても、3年生全員が最高学年として自覚を持ち、リーダーシップを発揮しました。とても頼もしく思います。

### スマホ利用いかがでしょうか？

ご存じのとおりスマートフォンは、ネット、カメラ、通信機器、ゲーム等、とっても便利な情報通信機器で今では多くの人々が利用し、なくてはならない通信機器でもあります。上手な使い方をすると、生活をより豊かにします。是非、みんなで使い方上手になりたいですね。

しかし、マイナス面もあります。ご存知のとおり、未成年のスマホ利用については、世界的に話題になっています。スマホ依存（睡眠不足・学習能力の低下・視力低下・ゲーム依存など）、トラブル（誹謗中傷・個人情報の流失・いじめ、犯罪など）に遭遇するリスクが高まります。本校でも例外なく、スマホ依存・ゲーム依存、SNSトラブル数は増加しています。お子さんのSNSの中身をご覧になったことはありますか。子供は嫌がるかもしれませんが、契約者・管理者は保護者です。言い換えれば、スマホ利用で未然に子供を守るのは保護者だけです。学校でも指導を継続していきますが、ご家庭でもルールや利用法など、再確認してみたいかがでしょうか。

#### 【SNS等で想定される嫌な思い】

- ・個人が特定できる画像をアップされた
- ・気にしていること嫌なことを書かれた
- ・返信を強要される雰囲気がある
- ・伝えたい意図が伝わらない
- ・グループに誘われ、断ることができなかった
- ・多くの人が自分の発言を否定してくる
- ・どんな気持ちで書いているかわからない
- ・自分だけ外されたグループがある

#### 【スマホ等の家庭ルール具体例】

- ・名前、顔写真、学校名等の個人情報は掲載しない
- ・知らない人からのメッセージには返信しない
- ・友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない
- ・食事中、歩行中は使用しない等の時間帯を決める
- ・他人が嫌な思いをする書き込みをしない
- ・友達を無視、仲間外れにしない
- ・パスワードは保護者が管理する
- ・困った時は、すぐに親に相談する

※千葉県「学校から発信する家庭教育支援プログラム」より

